

メッセージ part 2

＜奥さんの思い出の一枚＞



132

末永くお幸せに

〔世帯主〕

（石角 裕児 江刈川 浩 次
外山 美佳 上外川 利 文



やすらかに

〔世帯主・喪主〕

松澤 忠一 (92 正 路) 隆
赤石 広已 (51 田 子) ナ ミ
松澤タケヨ (88 江刈馬淵) 義 雄
小田 アキ (84 星 野) 阿部豊
上山 洋子 (43 江刈川) 操
内藤 ミエ (94 田 子) 藤原順一
幅 陽三 (76 元 木) 昭 文
橋坂 フサ (86 土谷川) 正 利
大下ハツエ (86 吉ヶ沢) 新 一
千葉 哲男 (53 田 代) 幸 子
山本 一男 (59 車 門) 賢 治
澤口 正三 (92 泉 田) 一 雄
下道 政春 (75 大 沢) 英 美
白井エリコ (56 山 岸) 一 彦
上野 正 (85 小 田) 喜久雄

～ 3月21日から 4月20日届け出分～

※広報やくずまきテレビに載せたくない場合は、届け出のときに係にお話ください。



まちの動き

人口	住民基本台帳	2.4.1現在
		(前月比)
男	2,910人	(-26人)
女	3,030人	(-25人)
計	5,940人	(-51人)
世帯数	2,706世帯	(-6世帯)

交通

3月

(累計・昨年累計比)

人身事故	0件 (1件・±0)
死 者	0人 (0人・±0)
傷 者	0人 (1人・±0)
物損事故	4件 (12件・-5)

火災・救急

3月

(累計・昨年累計比)

火 災	1件 (2件・+1)
救 急	19件 (54件・+4)

土谷 修太郎さん (80歳)

●元木出身 ●千葉県千葉市在住

今朝はウサギが二匹、この足跡はキツネかもな。極寒の雪道を通った動物たちの独特の足跡を見るのも朝の楽しみでした。そして、待ちに待った春がやって来て、雪解けの間から一番先に顔を出す花が、あの黄色い「福寿草」だった。うれしかった。日に日にいろいろな花が咲くことを思い浮かべ、子どもなりに胸が弾んだ頃を今も忘れません。

通学は、片道4キロ。春、雪解けの悪路。霜柱が崩れ、道路は40センチほどの穴がぼこぼこ。自動車は一カ月くらい通行止め。町内へも沼宮内へも歩いて行くしか方法がありませんでした。また、中学一年までは電気もなく、学校から帰るとランプのホヤ磨きが嫌な仕事の一つでした。でも、5月中ごろには山一面にヤマザクラが咲き、華やかな屏風が町を包んでくれました。

山の沢には、ゼンマイ、ワラビ、ウルイなどの山菜が芽を出しはじめました。ウルイ採りのときは、かわ

いらしく咲く「アツモリソウ」があらこちらに咲き、背には重い山菜、手にはアツモリソウを抱えて家路に着くのが楽しみでした。秋は紅葉の木の下でキノコ狩り。クロシメジやホウキダケなど、見つけた時は体中震えるほどの感動でした。

私が故郷に残したかすかな跡といえば、小屋瀬中学校の校章。中学2年のとき、校内で募集したところ、私が考えたものが採用されました。今もそのまま校章として残して下さっていることに感謝します。

長年、ふるさと葛巻を離れても、心の中にはいつも思い出が残っています。これからの余生を妻と二人で頑張っていきたいと思えます。

考えてみると、故郷を一生懸命に守って下さっている皆さんの努力に頭が下がります。地元で立派に町を守っておられる方々に敬意を表し、今後いつまでも良き町を存続発展させてくださいますようご活躍を祈ってやみません。

葛巻町出身の皆さん、メッセージをお寄せください！

原稿送付先は、いらっしやい葛巻推進課(メールアドレス:kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp)まで。

【帰国者・接触者相談センター】

発熱、強いだるさ、息苦しさが続くなどの症状がある人は、下記にご相談ください。

▷岩手県県央保健所 ☎019-629-6562

受付時間 平日 9時～17時

▷岩手県庁医療政策室 感染症担当

☎019-651-3175 FAX019-626-0837

24時間 全日(土日・祝日を含む)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほぼすべてのイベントが中止に。生活にも自粛の日々が続く中、山の木々もやっつと芽吹き始め、少しずつ色づきを増しています。本格的な春は、すぐ目の前まで来ています。(星野)

広報室から

